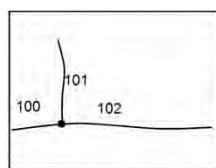


# 道路の区間ID方式を活用した 道路関連情報の流通に関する取り組み

## 多様な道路関連情報を組織・分野横断に流通させたいが.....

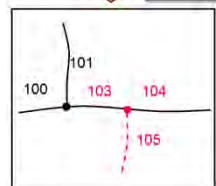
**課題1.** 情報の送り手の持つ地図の経緯度を用いて情報交換すると、受け手の地図で異なる位置を示す可能性がある

**課題2.** 既存の道路ネットワークのIDによる情報交換は経年変化の影響を受ける



DRMデータベースでは、交差点などでリンクを分割している

### 道路の更新

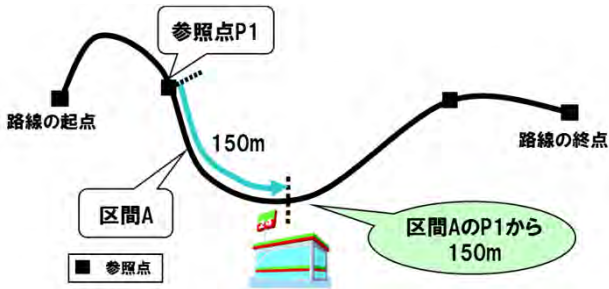


新規リンク105の挿入  
→ 既存102が、103と104に分割される  
(103や104の情報が授受できなくなる)  
→ 利用システム側でもメンテナンスが負担

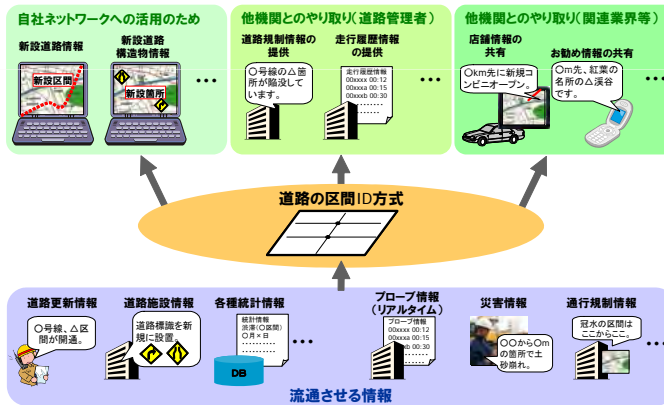
## 道路区間ID方式は道路関連情報の流通を支援します！

### ★道路の区間・参照点から相対的に道路上の位置を特定

- ① IDが経年変化しない、② 道路形状の属性を保持しない、③ 国際規格との整合・・・③つの特徴

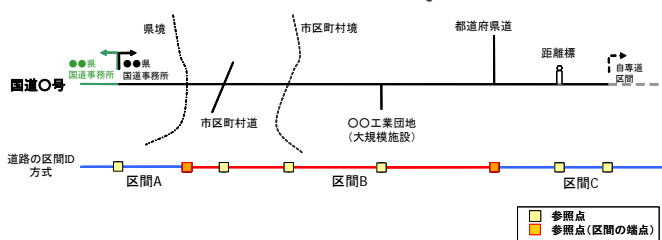


### ★活用イメージ



### ★約20万kmのIDを整備！ 近日公開

道路交通センサス対象路線、区間数約9万、参照点約11万、区間の平均長約2,000m



### ★災害時の活用

東日本大震災(第46報)から抜粋

路線名	区間名	道路状況	備考
国道4号	宮城県宮城郡 1102 (8KP) 伊達大橋	橋梁土崩壊	
国道4号	茨城県茨城県 1111 (7KP) 小倉大橋	橋梁土崩壊	
国道4号	栃木県栃木市 151 (6KP) 茨城大橋	橋梁土崩壊	
国道6号	福島県宮城郡 220 (14a)	通行止め(橋梁区間: 宮野が通行止め)	
国道6号	福島県宮城郡 220 (2ka)	通行止め(橋梁区間: 宮野が通行止め)	
国道4号	千葉県石巻市 417P	通行止め(土砂崩壊あり)	



### ▼DRM ▼道路の区間ID方式



### 既存方式との比較

特徴	道路の区間ID			
	DRM	VICS	道路交通センサス	道路交通センサス
ID付与対象	区間、参照点	ノード、リンク	リンク	リンク
IDの経年変化	無	有 (リンクを分割する更新が容易(年ごとの更新)あり)	有	有 (道路交通センサスに適用する場合はあり)
道路形状の表現 (簡便化含む)	無	有	無	無